

主任コラム11月号

主任 澤井 良子

季節もだんだんと秋めいてきました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期なので、体調の変化には充分気を付けていきたいと思います。

10月15日にありました運動会は、初めて西部体育館での開催となりました。分散化して行ったため、駐車場やきょうだいの兼ね合いで何回も来て頂き、保護者の方にはたくさんのご協力を頂きありがとうございました。年齢別で行いましたが、保護者の方から「成長を感じ選択するところが見れてよかった」「今回は、同年齢の子ばかりなので一人ひとりの姿が見やすかった」などの感想を頂きました。

日々保育の中で取り入れている選択制を取り入れて各年齢の発達を保護者の方に見て頂けるように担任が種目を考えました。初めての場所で緊張する子もいましたが、当日は園庭で行っていた時よりも難しいのを選んだり、自信がある方を選んだりする姿がありました。

また、年長さんは、「集団でする、力を合わせる、みんなで協力をして考える」という事をとりいれました。リレーでは、最初は一緒に走りたい子とペアで走っていたところから始まり、どうしたら相手チームに勝てるのかを考えて並び順を変えたり、時には負けて悔しくて泣きながら、どうしたらいいのか円になって意見を出し合う姿がみられました。子ども同士で話をするという事は、自分の考えを伝えること・相手の考えを聞くこと・意見の擦り合わせで相手と自分の思いの違いに気づくことでもあります。そして時には妥協しなくてはならない時もあります。勝ち負けも大事ですが、子ども達同士が話し合いを通して自分達で決めていくことが1番大事ではないかなと私は思います。コロナ禍で対話の場が減ってきた今だからこそ、こういう機会を通して、場数を増やすことで自分の気持ちを言葉にしたり、困った時にSOSの出せる子ども達となるように、

『言葉にする』『人の言葉を聴く』という力を幼少期につけていけるように保育をしていきたいと思います。そういうやりとりができた年長児の最後の運動会は、勝ち負けよりも大切な心の育ちがみられたと思います。



年長さん話し合い



どうする？

運動会頑張ったね

【0・1歳児】



【2歳児】



【3歳児】



【4歳児】



【5歳児】

